## 防衛省における平成26年度科学技術関係予算について(1/2)

資料10

平成26年度科学技術関係経費

平成25年11月14日

H26年度概算要求: 1,636億円【歳出ベース】\*

1,519億円【契約ベース(物件費)】

\* 技術研究本部経費の他、防大及び防衛医大の教官研究経費を含む額

### 主要事項

ロボット等の無人装備・サイバー・宇宙等を含め将来を見据えた研究開発を実施。

### ○無人潜水ロボット(UUV)の長期間運用を可能とする燃料電池等の研究

H26年度概算要求: 約12億円

【概要】 水中における長期間かつ広範囲での警戒監視・情報収集や、水中機器等の搬送・敷設といった 機能を有し、潜水艦の機能を補完できるUUVを可能とするため、燃料電池等に関する研究を実施。

W UUV (Unmanned Underwater Vehicle)

### ○原子力災害等の脅威下において活用可能なロボットの研究

H26年度概算要求: 約9億円

【概要】原子力災害等の放射線・生物剤・化学剤の脅威下で、悪天候でも自律的に偵察、物資輸送 を行うとともに、各種作業等を実施するロボットを実現するための研究を実施。

#### ○ステルス機等を探知するためのレーダー及び射撃管制システムの研究

H26年度概算要求: 約37億円

【概要】 従来のレーダーでは困難なステルス機等の探知・追尾を行い、対処するためのレーダー及び 射撃管制システムに関する研究を実施。

#### ○ネットワークサイバー攻撃対処技術の研究

H26年度概算要求: 約8億円

【概要】サイバー攻撃の生起時に、ネットワーク内において迅速に経路変更等を行うことにより、重要通信の経路を確保し、被害拡大を 防止するための研究を実施。







(※ 金額は契約ベース)

## 防衛省における平成26年度科学技術関係予算について(2/2)

平成25年11月14日

国民の安全・安心に資する技術と産業技術の相互に転用が可能なデュアルユース技術も注視

# 民生技術と防衛装備技術

### 民生品

- ・自動車
- ・コンピュータ
- ・携帯電話
- ・宇宙ロケット



- ・エンジン技術
- ・センサー・ディスプレイ
- ・アンテナ
- ·複合材材料
- ·高出力半導体技術
- ・ロケット技術





センサー





- ・エンジン技術(高出力)
- ・センサー・ディスプレイ
- ・アンテナ(レーダ、通信)
- ·複合材材料
- ・高出力半導体モジュール技術
- ・ロケット技術



・民生品と防衛装備品との技術

・民生技術と防衛装備技術の相

の境界がより一層不明確化



## 装備品の構成品

- ・飛行制御装置
- ·通信装置
- ・エンジン
- ・ミサイル用ロケット



### **虔備品**

- ·戦闘機
- ・ヘリコプター
- •戦車

